

第 32 回 全国定例研修会のご案内

2022 年 12 月 18 日

ドイツ VHS 日本語講師の会会員の皆様、

今年もあとわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

2023 年春の全国定例研修会についてご案内いたします。今回は、中央ドイツ支部（旧ヘッセン州支部およびラインラント＝プファルツ州・ザールランド州支部）で担当し、引き続きオンライン開催となります。

当会の全国研修会は、孤軍奮闘になりがちな VHS をはじめとするドイツ全国の成人教育機関の講師が、同じ環境で奮闘する他の講師と出会い、共に考え、新たな発見をし、学習者に向き合う喜びを分かち合える場です。特に今回は「学習者から学ぶ」という大きなテーマを掲げ、教授する側の私たち講師が日々の授業で学習者から学ばされていることを実感として共有できる場となれればと願っております。

今回、お招きした砂川有里子先生には、コロナ禍前の 2020 年にドイツへお越しいただく予定でしたが、開催を目前にして研修会は中止せざるを得ない状況となりました。中止当時は、コロナ禍がここまで長引き、私たちの生活を一変するとは予測もつかず、準備に 1 年かけていただいたご講義を少し延期していただくだけの予定でいました。しかし、コロナ禍収束の見込みはつかず、前年、オンラインでの講義をお願いしました。今回の研修会のため、構想を新たに、学習者の誤用や予想しなかった質問などから講師が学べることについて、参加者のみなさんで多く意見交換のできる講義をご準備してくださっています。

また、砂川先生の愛弟子でもいらっしゃる大船ちさと先生は、同じく「学習者から学ぶ」というテーマを違う切り口で私たちに話してください。「日本語を学ぶ」というのは果たして、日本の言語や文化を理解することにとどまるのか、それ以上の何かがあるのか、あるとすればそれは何か — 学習者の動機を通して講師が日ごろから意識できることを皆で考えるきっかけを与えてくださるであろうと大いに期待しております。

研修会は、以下の要領にて開催します。皆様のお申込みをお待ちしております。会員発表も同時に受け付けておりますので、下記要領をご参考の上、お申込みの程、よろしくお願いいたします。

なお、ご質問などございましたら、全国定例研修会実行委員会までお気軽にお問い合わせください。

ドイツ VHS 日本語講師の会 第 32 回全国定例研修会実行委員会
メールアドレス: vhs2023zenkoku@gmail.com

実行委員長 札谷 緑
副実行委員長 系永真帆

記

研修会テーマ「学習者から学ぶ」

【プログラム】(予定)

| | | |
|-------------------|-------------------------------------|--|
| 2023年 3月12日(日) | 9:00~9:30 CET | 開会式 |
| | 9:30~12:30 CET (17:30~20:30 JST) | 講義① 砂川有里子先生 『学習者の日本語から学ぶ日本語 Part 1』 |
| | 12:30~13:30 CET | 砂川先生との交流会および講義感想シェア会* |
| | 15:00~16:00 CET | 会員発表 |

| | | |
|-------------------|-------------------------------------|--|
| 2023年 3月19日(日) | 9:30~12:30 CET (17:30~20:30 JST) | 講義② 砂川有里子先生 『学習者の日本語から学ぶ日本語 Part 2』 |
| | 12:30~13:30 CET | 砂川先生との交流会および講義感想シェア会* |
| | 15:00~16:30 | 講義③ 大船ちさと先生 『学習者から学ぶ日本語学習の意味』 |
| | 16:30~17:00 | 閉会式 |

* この時間の参加は自由です。砂川先生のご希望とご好意により、会員・講師の交流の時間となります。砂川先生と直接お話できるまたとないチャンスです。講義のあと、一度退出時間を作りますので、参加希望の方はそのまま、画面を ON にしてお残りください。飲食も自由ですので、是非、お昼をいただきながら講義の感想をシェアする場としてもご利用ください。

【講義の概要】

『学習者の日本語から学ぶ日本語』 砂川有里子先生

日本語を教えていると、学習者の様々な誤用や質問にでくわします。そこにはすぐに説明が見つかるものもあれば、すぐには説明ができないものもあります。私たち講師は、そんなとき、日本語という言語について新たに学ばされることとなります。しかし、教室でこのような面白い誤用や質問に出会っても現場の教師にはそれを分析する余裕がないのが現実ではないでしょうか。また、そのことについて講師仲間で話し合いたい、共有したいと思っても、なかなかそういった機会はありません。

この講義では、日本語学習者の誤用検索例を検索できるツールの紹介、日本語学習者コーパスを知り、検索利用することでどのようなことができるのかを知り、学習者の日本語から私たち講師が学べる醍醐味を参加者全員で共有します。

『学習者から学ぶ日本語学習の意味』 大船ちさと先生

さまざまな年齢や人生背景をもつ学習者が集まる VHS では、日本語を学ぶ人たちの学習動機や学習能力、日本語の必要性もさまざまです。特に VHS のように一般市民に生涯教育として広く開かれた日本語の教室においては、「日本語の習得」だけでなく、日本語を通して学べる何かがあり、そこに日本語教育の意味があると考えられます。ですが、その「何かがある」ということを講師も学習者も意識していない場合には、「日本語以外にも何かを学んだ」ということは自覚されません。この講義では、日本語以外にも学べる何かを学習者と共に見出すために、どんな「問いかけ」ができるのか、その「問いかけ」を中心にどんな実践ができるのかについて考えます。この「問いかけ」によって生まれる学習者との対話は、講師自身が「日本語を教える」ことの意味を学習者に教わることにもつながります。

VHS 学習者との交流を通して皆さんが感じていらっしゃるであろう生涯学習の意味について振り返り、日々の授業準備ではつい忘れてしまいがちな「日本語を教える喜び」の源を一緒にさぐります。

【講師紹介】

砂川先生、大船先生のプロフィールは、会員の皆様には既にお伝えしております第 32 回全国研修会用パドレットをご参照ください。

<https://padlet.com/vhs2023zenkoku/ugsrjjz850osc7k>

パスワード vjvHeRP#23zenkoku

【事前作業(自由参加)のお願い】

砂川先生の講義をよりドイツの事情に合わせていただけるよう、ドイツでの学習者の間違いや質問、指摘から気づかされたことや返答に困った例を集めています。上記のパドレット左端のタブより、「学習者に学ぶ」という別のパドレットのページに移動できますので、皆さんの日々の気づきを書き込んでください。講師歴の長さには関係ありません。書き込みの義務はありませんが、砂川先生も楽しみにされておりますので、普段の授業時を思い起こして、気軽に書き込みをお願いします。

【講義使用言語】 日本語

【参加費】 会員 無料

【定員】 50 名

【申込み】 下記リンクよりお申込みください。

<https://forms.gle/HXeFD3fSMwnBizMZ8>

【申込み締切】 2023 年 1 月 29 日 (日)

2023 年 1 月 15 日より、非会員の申込み受付を開始いたします。それ以降は、会員・非会員の区別なく、定員になり次第締め切らせていただくこと、予めご了承ください。

【会員発表者募集】

参加者による口頭発表を 1 日目に予定しています。日頃の実践や研究の発表を希望される会員の方は、申込みフォーム上に簡単な内容と発表形式をご記入ください。発表形式は、オンライン発表(+質疑応答)を基本としていますが、動画の事前視聴を前提とした質疑応答会やパドレット掲示を利用したポスター発表も可能です。

【案内第二信】

お申し込みをいただいた方々には、2023 年 2 月中旬に詳しいプログラム等を実行委員より配信いたします。

以上